

E メール配信 (Tue 25/2/2020 2:57 PM)

JCCI 会員各位

平素は本商工会議所の事業活動にご支援・ご協力を頂きまして誠にありがとうございます。下記4点につき、ご案内をいたします。

- (1) JCCI 事業の開催方針について
- (2) 外国商工会議所へのチャン貿易産業大臣の発言について
- (3) マレーシア サラワク州への渡航規制について(訂正)
- (4) その他リンク

(1) JCCI 事業の開催方針について
シンガポール国内において、引き続き DORSCON は“オレンジ”の状況ではございますが、先般 MTI から表明のありました方針に従い、弊所において一部、セミナー等の事業を再開することといたしました。

<基本的な方針>

○JCCI が主催する不要不急の大規模の事業、感染リスクが高いと考えられる事業は、原則として中止・延期とする

<例> 交流を目的とした事業・イベント、見学会等

○ただし、中・小規模の事業、感染リスクが低いと考えられる事業は、実施する。

<例> セミナー、小規模な委員会・懇親事業(ゴルフ等)、理事会等

※各事業につき、適切な実施時期、感染リスク、政府の方針等を勘案の上、実施可否を決定いたします。

上記を踏まえ、3月11日(水)会員講演会「2020年度シンガポール予算案による税制改正の概要」は実施を予定しております。但し、今後の政府の方針や感染症の流行状況等により、中止または延期となる可能性がありますので、予めご了承下さい。

(2) 外国商工会議所へのチャン貿易産業大臣の発言について
昨日、チャンチュンシン貿易産業大臣と外国商工会議所との意見交換会がございました。大臣から発言のあった主なポイントにつき、下記共有をいたします。

①DORSCON をオレンジから赤にする想定は、今のところない。

過去の SARS や H1N1 インフルエンザは、DORSCON ではオレンジの状態であり、赤、というのは医療での対応が十分にできない状態である。

②シンガポールの患者数が多いのは、追跡調査を行い、科学的なアプローチが功を奏している結果である。

シンガポールは透明性を重視し、政治的なアプローチは行わない。

③企業活動について、大規模なものでなければ、感染の影響も鑑みながら、必要な対策を講じ、実施できるものは実施してほしい。

(3) マレーシア サラワク州への渡航規制について(訂正)

先日、2月20日付のメールで、タイ保健省により日本・シンガポールへの渡航自粛要請についてご案内をした際、マレーシアのサラワク州において、“シンガポールへの渡航履歴のある人は、14日間の隔離措置(自宅待機)を義務付けられております。”と記載をいたしました。現在、同規制は解除されているようです。ご指摘を頂き、ありがとうございました。(下記リンクご参照)

<https://statos.com.sg/latest-news/2020/media-statement-novel-coronavirus-sarawak-tuesday-11-february-2020/>

(4) その他リンク

下記、各機関のウェブサイトをご紹介します。随時、最新状況をご確認下さい。

<在シンガポール日本国大使館 ウェブサイト>

2月25日付で『新型コロナウイルスの発生に関する注意喚起（その9）』が出ております。

https://www.sg.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html

<ジェトロ ウェブサイト（新型コロナウイルス感染拡大の影響）>

新型コロナウイルスの中国および世界各国の感染状況やその対応などについて情報が掲載されております。

<https://www.jetro.go.jp/biznews/feature/viruschina.html>

会員の皆様におかれましては、風邪や季節性インフルエンザへの対策と同様に咳エチケットや手洗いなどにご留意の上、対策に努めていただくようお願いいたします。

本件につきまして、何かございましたら JCCI 事務局までお問合せ下さい。

<本件担当> JCCI 事務局(担当: 清水) E-mail: info@jcci.org.sg Tel: 6221-0541